JSCE *Annual '76*●第III部
1975年1月～12月

土木年表

1 JAN '75

4 警察庁，49年の全国の交通事故死者1万1432人と発表．*3*
5 環境庁，自然環境保全調査の結果を発表．自然を保っている地域は国土の2割．*21*
7 飛騨川事故賠償金を国が全額負担と決定．*19*
9 都市計画法施行令及び建築基準法施行令の一部を改正する政令公布（4月1日施行）．*4*
10 日本道路公団，敦賀トンネルの導坑貫通．延長31.5kmで北陸自動車道最長．*9*
10 建設省，「建設業振興基金」の創設を決定（10月1日より業務開始）．*4・12*
11 閣議，50年度予算政府案を決定．一般会計21兆2888億円（前年度比24.5%増），財政投融資9兆3100億円（同17.5%増）．*22*
13 東京商工リサーチ，49年の倒産は戦後最高と発表．負債額1000万円以上は1万1681件，負債総額約1兆6490億円．*11*
16 国土庁，日本全土のカラー航空写真の撮影開始．初年度の予算は約14億円．*10*
20 和歌山県，広川治水ダムの竣工式挙行．総貯水量350万t，堤高53.5m，堤頂長166mの重力式コンクリートダム．*24*
22 日本道路公団，東伊予道路6058mを無料開放．*15*
22 建設省，公営住宅建替事業の推進について都道府県知事・政令指定都市市長あてに通達．*4*
22～23 阿蘇山北東部に地震発生．最強はマグニチュード6.1．*7*
23 国鉄上越新幹線大清水トンネルの谷川・保登野沢両工区の導坑貫通本トンネル完成時には全長22.235kmで世界最長の予定．*24*
23 群馬県桐生市，桐生大橋の開通式挙行．全長945.45m．*3*
24 巨大石油タンクの不等沈下が鹿児島・名古屋・四日市のコンビナートなど全国399基で判明．*11*
24 閣議，「49年度経済見通しと経済運営の基本的態度」を決定．実質成長率4.3%，国民所得16.4%増，消費者物価9.9%上昇．*5*
24～25 （社）土木学会土木計画学研究委員会，第9回土木計画学シンポジウムを土木学会で開催，テーマ：代替案評価の理論と実際．*10*
25 運輸省航空局に騒音軽減運航方式推進委員会を設置．*13*
26 水産庁・漁民団体・学者グループなど，水島石油（株）の重油流出事故の汚染の本格的科学調査を開始．*21*
29 運輸省，鉄道監督局に国鉄財政再建問題検討委員会の設置を決定．*13*
30 日本道路公団，全国の高速道路網建設の現状と50～51年度開通予定の道路名を発表．このままでは第七次道路整備5か年計画の達成は不可能．*4*

2 FEB '75

1 東京都公害研究所，都内の主要道路沿線の「自動車騒音・振動による生活影響に関する調査」の結果をまとめる．4人に1人が引越を具体的に考えたと答える．*22*
3 建設省，河川災害特定関連事業を新規にスタートさせる方針を固める．初年度は30か所で実施．*4*
4 国鉄上越新幹線大清水トンネルの万太郎谷・仙の倉両工区の導坑貫通．*9*
4 国鉄東北新幹線豊原トンネルの松沼・矢ノ目両工区の導坑貫通．*9*
4 建設省・宮崎県，一般国道218号津花バイパス・日之影バイパスの開通式挙行．延長はそれぞれ7940m，9700m．*15*
6 東京都，都の住宅事情をまとめる．48年10月現在の住宅数379万戸，世帯数は366万世帯．*3*
7 関西電力，奥多々良木発電所4号機通水・試験使用を開始．*2*
7 建設省，緑のマスタープラン策定委員会を発足．*4*
7～8 （社）土木学会水理委員会，第19回水理講演会を発明会館（東京）で開催．*10*
10 千葉県，県営北千葉線の起工式挙行．国鉄総武線本八幡―成田線成田間の約40kmを結ぶ千葉ニュータウンの足．*9*
11 全国建設業協会，土木施工管理技士の一級有資格者は約4万2000名と発表．*5*
13 建設省，48年民間宅地造成事業の実態調査結果を発表．*4*
14 政府，公共事業の促進など不況対策10項目を決定．*5*
51 関西電力，庄川水系の新樽原発電所・新成出発電所の通水・試験使用開始．出力はそれぞれ6万3000kW，5万8200kW．*2*
15 建設省，50年度建設投資見通し（試算）をまとめる．総投資額32兆8000億円の見込み．*5*
16 建設省・茨城県，霞ケ浦のヘドロ（堆積量4000万m³）の浚渫と有効利用の事業を始める方針を発表．*7*
17 建設省，地下水法案の要綱を発表．*3*
20 厚生省，わが国の将来人口の推計を発表．昭和125年には1億4500万人．*3*
20 建設省，ころがし方式都市改造で12地区を事業推進地区に決定．*4*
21 閣議，下水道事業センター法の一部改正案を決定．*4*
21 建設省，大桑道路（大垣市旭町一桑名市和泉間）の開通式挙行．延長39.5km，事業費92億円．*15*
21 国鉄山陽新幹線岡山一博多間工事の殉職者145柱の慰霊祭挙行．新関門トンネルの真上に慰霊碑．*6*
22 仙台市，14番目の60万都市となる．*3*
24 環境庁，自動車排ガス51年度規制の実施に伴う許容限度を告示．窒素酸化物許容限度小型車0.84g，大型車1.2g．*21*
27 山口県道路公社，山口宇部有料道路のうち山口市嘉川一宇部間開通．延長14km．*10*
27 建設省，国道2号小郡バイパス（山口市陶一嘉川間）の開通式挙行．延長10.3km．*15*
28 昭和49年における特定地域に係る激甚災害の指定及びこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令公布．*18*

3 MAR '75

1 東京都，森ケ崎下水処理場東施設の一部稼動開始．世田谷と目黒の1万7000戸のトイレが水洗化．*23*
4 首都高速道路公団，荒川湾岸橋の上部構造架設工事のうちG_3桁の架設完了．フローチングクレーン工法としては世界最大の規模．*10*
5 日本道路公団，中央自動車道西宮線中津川一瑞浪間開通．延長27.5km．*15*
5 福岡県，瑞梅寺ダムの起工式挙行．52年3月完成をめざす多目的ダム．*9*
5 日本鉄道建設公団，岡多・瀬戸線四谷トンネル1120mの貫通式挙行．わが国初の騒音防止扉を設備．*24*
5 千葉県佐原市，佐原浄水場の落成式挙行．給水日量1万t．*9*
7 岡山県，光南台スカイライン13kmをオープン．*9*
7 通産省，排ガス50年度規制4月実施を前に低公害車への生産切り替えについてメーカーに通達を出す方針．*21*
10 国鉄山陽新幹線岡山一博多間約400kmを開業．総工事費7182億円これにより39年開通の東海道新幹線と併せて東京一博多間1176.5kmを6時間56分で結ぶ．世界第2位の新関門トンネルをはじめ安芸・北九州・備後・福岡など長大トンネルが続く．*10*
10 運輸省，日本鉄道建設公団下呂線付知一下呂間26.4kmを認可．*13*
10 建設省，自治省「国土利用計画法の施行に係る公有地の拡大の推進に関する法律等の運用について」各都道府県知事・各指定都市市長あて通知．*4*
11 国道254号線三才山トンネル2460mが貫通．*9*
11 福岡県，陣屋ダムの完成式挙行．*9*
11 建設省，国道24号線新観月橋の竣工開通式挙行．*9*
11 政府，公害健康被害補償法施行令の一部，汚染負荷量賦課金の単位排出量あたりの賦課金額を改正する政令を制定．*21*
13 日本道路公団，九州自動車道古賀一鳥栖間開通．延長39.5km，事業費約510億円．*15*
14 岡山県，滝山ダムの完工式挙行．農業用防災を目的．*9*
15 中央公害対策審議会特殊騒音専門委員会，新幹線騒音環境基準を住宅地域70ホン・商工業地域75ホンとする報告書をまとめる．*21*
16 和歌山県，和歌山交通公園の竣工式挙行．*3*
17 河川審議会，宮川を一級水系に指定（これに関する政令公布は4月8日）．*4*
17 第三次国連海洋法会議，ジュネーブで開かれる．150か国の参加で5月17日まで．*5*
23 建設省，地下水汲上げによる地盤沈下現象の全国調査結果を発表．地盤沈下は32都道府県39地域に及ぶ．*21・22*
25 河川法施行例の一部を改正する政令公布（4月1日施行）．*4*
25 国鉄東北新幹線安達トンネル貫通式挙行．*24*
27 岡山市，旭西浄化センターを完成．汚水処理量115万m³，工費38億円．*16*
28 自然環境保全審議会，原生自然環境保全地域と自然環境保全地域に5地区の指定を承認．*11*
28 香川県，前山ダムの竣工式挙行．堤高38.8m，堤頂長181.5mの重力式コンクリートダム．総事業費約20億円．*24*

29 水資源開発公団，池田ダムの竣工式挙行．総工費 75 億円．貯水量 1 200 万 m^3 の重力式コンクリートダム．香川用水に 4.5 m^3/sec を利水．*16*

29 四国地建の呼びかけで吉野川水系水利用連絡協議会が発足．*7*

31 首都高速道路公団，首都高速湾岸線東京港海底トンネルが貫通．延長 1 035 m，沈埋トンネルとしてはわが国最大．*9*

▷ 国鉄・島根県，三江北線第一江川橋梁復旧工事終了．*6*

4 APR '75

1 枚方市，駅前市街地再開発事業の竣工式挙行．事業費 113 億円．*3*

1 大阪市，南港南埠頭連絡橋（仮称）の中央ブロック落し込み作業および桁の閉合作業完了．*10*

1 自動車排ガスの 50 年度規制実施．乗用車・小型トラック・マイクロバスの排ガス中の CO と HC を 10 分の 1，NO_x を半分に．*21*

1 日本道路公団，中国自動車道山口一小郡間開通．延長 12.7 km，事業費約 120 億円．*15*

1 日本道路公団，東北自動車道郡山一白石間開通．延長 83.1 km，事業費約 660 億円．*15*

1 苫小牧フェリーターミナル供用開始．1 万トン級の大型フェリーが一度に 2 隻着岸可能で北海道最大の規模．総工費 40 億円．*17*

2 参議院，50 年度予算可決・成立．一般会計 21 兆 2 888 億円．*22*

2 運輸省港湾局建設課に国際係設置．*17*

3 建設省，50 年度都市整備事業の予算配分と下水道・市街地再開発などの各事業計画を決定．予算総額 4 277 億 7 800 万円．*4*

3 建設省都市局に流域下水道課，都市緑地対策室を新設．下水道事業課は公共下水道課に名称変更．また大臣官房に参事官を置く．*4*

5 建設省，50 年度の大規模自転車道路の事業計画を発表．予算 43 億円で 9 路線の新規着工など．*4*

5 建設省，50 年度道路整備事業計画を発表．事業費 1 兆 9 849 億 4 800 万円で市町村道整備に重点．*4*

6 建設省国土地理院，首都圏の緑地現況図を完成．*3*

8 日本住宅公団，50 年度事業計画を発表，新規に 5 万 400 戸の入居者募集．*4*

8 海岸法施行令の一部を改正する政令公布・施行．*4*

9 国鉄東北新幹線石倉山トンネル貫通式挙行．延長 2 650 m．*24*

9 日本道路公団，50 年度事業計画を発表．総事業費 8 488 億 7 500 万円，環境保全に力点．*4*

10 首都高速道路公団，一部路線で走行スピードを 40 km/h に制限すると発表．*4*

11 中部電力，西名古屋火力発電所 6 号機の営業運転開始．出力 50 万 kW．*9*

11 本州四国連絡橋公団，50 年度事業計画を発表．建設費 160 億円・調査費 33 億円．*4*

15 環境庁，大気汚染防止法の施行規則改正．SO_x を 20% 減．*23*

16 7 大都市自動車排出ガス対策幹事会総量規制研究会が初会合を開く．*21*

17 49 年度の国際収支 34 億 2 000 万ドルの赤字で前年度に比べ大幅改善．*5*

17 建設省，49 年の建築着工統計をまとめる．住宅着工戸数 130 万 6 100 戸で戦後最大の落ち込み．*4*

17 国鉄中央西線木曽トンネル，桟トンネル貫通式挙行．延長はそれぞれ 1 218 m，710 m．*9*

20 森林開発公団，黒尊スーパー林道（愛媛県）完工式挙行．森林 1 万 ha が受益．*9*

21 国土庁，「第三次全国総合開発計画」の策定に着手．*10*

21 大分中部地震発生，マグニチュード 6.4，震源地は大分市の西南西約 30 km の庄内町，重軽傷 8 名，家屋全半壊 168 棟．*10*

22 日本道路公団，北陸自動車道今庄トンネル貫通．延長 2 704 m の北陸道第二の長大トンネル．*9・24*

22 環境庁，自動車窒素酸化物低減技術検討会の設置を決定．*21*

23 小田急電鉄多摩線永山一多摩センター間 2.3 km が開通．これにより多摩線の全線 9.1 km が開通し，多摩ニュータウンと新宿間 30.6 km が結ばれる．*6*

25 運輸省，50 年度港湾海岸事業を決定．事業費約 270 億円．*13*

26 京浜急行電鉄久里浜線三浦海岸一三崎口間 2.2 km を開通．*10*

29 建設省，都市計画区域の線引き見直しについて新たな市街化編成は数パーセントにとどめるという厳しい開発抑制方針を決定．*4*

29～5.4 神戸港第二摩耶大橋，フローチングクレーン工法により架設．*10*

5 MAY '75

1 国土庁，50 年 1 月 1 日現在の地価を公示．全国約 1 万 5 000 地点で調べたもので昨年に比べ全国平均で 9.2%，東京で 11.7% と初めて下落．*3*

1 運輸省，長崎空港開港．箕島の造成により建設された世界初の海上空港．用地 134 万 5 000 m^2，滑走路延長 2 500 m・幅 60 m．*24*

1 建設省，49 年の建設産業海外受注調査をまとめる．建設工事請負受注額約 1 203 億円，コンサルティング業務受注額約 142 億円と好調．*4*

2 農林省，水窪ダム竣工式挙行．国営米沢平野水利事業の一環として慢性用水不足を解消．堤高 62 m，堤頂 205 m，堤体積 102 万 m^3 の中心コアタイプロックフィルダム．事業費 66 億円．*24*

2 建設省，国道 3 号遠賀バイパス開通．延長 3.7 km．事業費 45 億円．*9*

3 警察庁，10 大都市の交通総量 10% 削減計画の実施策を決定．*3*

4 建設省，不動産業実態調査の結果をまとめる．アンケートに回答した 8 割の業者の保有土地は約 28 万 6 000 ha．*4*

6 地震予知連絡会，川崎地震の心配やや薄らぐと発表．*4*

7 北陸電力，庵谷発電所 2・3 号導水路トンネル貫通．*2*

7 三菱石油水島製油所の重油流出事故に伴う漁業補償が妥結．*11*

10 国鉄京葉線千葉貨物ターミナル一蘇我間 6.5 km が開業．*9*

14 自治省，自方財政は赤字団体が急増と発表．都道府県 6 団体，市町村では 204 団体．*11*

16 閣議，国土庁：初の「国土利用白書（国土の利用に関する年次報告）」を了承．*10*

20 加古川市，神戸製鋼所に NO_x の排出量を現状より 43% 以上減らすなどを骨子とする厳しい環境基準を提示．*21*

20 中部電力，西名古屋火力発電所の完工式挙行．総出力 219 万 kW．*9*

20 日本道路公団，沖縄自動車道名護市許田一石川市石川間開通．延長 26.1 km，事業費 442 億円．*10*

20 閣議，環境庁：「環境白書」を決定．*22*

21 国鉄東北新幹線第二・第三阿武隈川橋梁中央連結式挙行．コンクリートの鉄道橋としては世界一の径間をもつ．*9*

22 （社）土木学会，第 61 回通常総会を私学会館（東京）で開催．*10*

23 八戸市，白山浄水場一部通水開始．*24*

25 国鉄予讃線伊予三島駅が四国初の橋上駅として正式オープン．*9*

26 行政管理庁，国土庁・建設省など関係 6 省庁に水資源利用に関して勧告．ダム建設急ぐ必要ほか．*7*

26～30 （社）土木学会行事企画委員会，土木技術者のための数値解析法講習会を土木学会で開催．*10*

27 国土庁，48 年首都圏の住宅統計調査から通勤状況の結果を発表．通勤時間で最も多いのは 60～90 分の 24%．*3*

26～6.8 （社）土木学会行事企画委員会，第 2 回土木技術者のための海外研修旅行（アメリカ西海岸）を行う．*10*

30 建設省，49 年度の建設工事受注実績（大手 83 社分）をまとめる．受注総額 8 兆 2 926 円（対前年比 4.4% 増）で 40 年不況以来の低い伸び．*4*

31 建設省，50～60 年までの水需要の長期見通しをまとめる．10 年後には 44 億 t 不足．*5*

31 三重県，青山高原有料道路の開通式挙行．延長 10.7 km．*15*

31 日本道路公団，大島大橋大ブロック一括架設工事を終了．橋長 1 020 m，最大スパン 325 m で連続トラス橋としては世界第 2 位．*19*

6 JUN '75

2 札幌市，第 4 期拡張事業で白川浄水場に新しい施設完成．給水能力 31 万 t/日に．*9*

3 建設省，河川監視強化などにモニター制採用．今年度は荒川など 15 河川に約 70 名．*4*

3 建設省建築研究所，大分県中部地震の調査結果をまとめる．*9*

5 建設省，一般国道 41 号線下呂トンネル貫通式挙行．*9*

5 建設省，一般国道 2 号周南バイパス開通．延長 15.4 km，事業費 77 億円．*10*

5 スエズ運河 8 年ぶり再開．*11*

5 建設省，都市モノレール来年度事業で採用と計画発表．*4*

9 運輸省，「関西国際空港の規模及び位置一関係資料」を公開．政府関係の大規模開発プロジェクトの舞台裏公開は初めて．*21*

9 滋賀県，一般国道 367 号花折トンネルの開通式挙行．延長 3 700 m．*15*

9 国鉄東海道本線新牧の原トンネルの（金谷一菊川間）使用開始．延長 2.3 km．総工事費約 15 億円．*6*

9 建設省，道路緑化基準案をまとめる．*4*

10 建設省，49 年度公共工事着工統計をまとめる．総工事費 7 兆 36 億円

（対前年比 15.6% 増）. *5*

10 経済企画庁，国民所得速報を発表．49 年度実質経済成長率は前年実質を 0.6% 下回り戦後初のマイナス成長．*20*

10 中部電力，知多火力発電所 4 号機の完工式，5・6 号機の起工式挙行．*9*

13 15 都府県，水利用合理化推進協議会を設立．会長に川上千葉県知事．*7*

16 運輸省，50 年度自動車排ガス規制合格車種と汚染物質のクリーン度を初めて発表．合格したのは 25 車種．*20*

17 運輸省，国鉄伊東線来宮―伊東間線路増設工事を認可．*6*

17 公共用飛行場周辺における航空機騒音による障害の防止等に関する法律施行令の一部を改正する政令公布・施行．*13*

18 国鉄東北本線のレール取り替え突貫工事で事故続発．死者 1 名，負傷者 28 名．*11*

19 下水道事業センター法の一部を改正する法律公布．*4*

23 国土庁，工業用水の回収率を全国平均 70% に引き上げる 60 年目標値を策定．*7*

24 建設省，三大都市圏内の大規模都市に対し震災対策長期計画策定の指導を始める．*4*

25 宅地開発公団法公布・施行．*4*

26 関西電力，奥多々良木発電所 3 号機（4 月 5 日）に続き 4 号機運転開始．30 万 kW．*27*

26 石川島播磨重工業，世界最大のタンカー日精丸を完成．一度に運べる原油量 58 万 kl．*11*

27 中央公害対策審議会騒音振動部会，新幹線騒音基準で答申案．国鉄や運輸省の主張を大幅に取り入れ「3 年以内をめどに目標達成」．住宅地域 70 ホン，商工業地域 75 ホン．*21*

28 建設省，野田緊急暫定導水路通水式挙行．3 都県の配分決まる．*9・22*

28 環境庁，自然保護局の休養施設課が保護管理課と施設整備課に．*21*

7 JUL '75

4 国鉄東北新幹線高松トンネルが貫通．*9*

6 名鉄知多新線上野間―知多奥田間 2.3 km 営業開始．*8*

7 国鉄東海道本線小田原地区高架新線完成．下り線使用開始，上り線は 7 月 28 日から．*9*

8 沖縄県，国道 320 号伊祖トンネルが完工．わが国初のメガネ式大型トンネル．*24*

8 閣議，建設省：「建設白書（50 年国土建設の現況）」を了承．*22*

10 港則法施工令の一部改正および同規則等の一部改正の政令省令施行．*17*

11 多摩川災害調査技術委員会，関東地建局長に報告書を提出．取水堰に欠陥等を指摘．*10*

12 総合エネルギー調査会需給部会，60 年度目標のエネルギーの長期需給計画をまとめる．*21*

12 新潟地方裁判所，加治川水害訴訟に第一審判決．越水前の決壊は国に責任，原告のうち 3 人へ総額 518 万円の支払いを命じる．*10・23*

12 行政管理庁，「海洋汚染の主犯である船舶廃油の規制や監視体制は欠陥だらけで汚染防止にはほど遠い」と運輸省・農林省・環境庁に対し「廃油規制に有効な手段を講じるように」との勧告．*21*

14 産業構造審議会，「産業構造の長期ビジョン」に関する 50 年度改正版をまとめる．今年度の実質経済成長率は政府見通しの 4.3% を下回る 2% と判断，*20*

14 国鉄東北新幹線福島トンネルの貫通式挙行．延長 8 090 m．*6*

14 砂防法施行規程及び砂防行政監督令の一部を改正する政令公布．*4*

15 新潟県，越後七浦シーサイドラインの開通式挙行．延長 13.9 km，事業費 52 億円．*15*

16 大都市地域における住宅地等の供給の促進に関する特別措置法公布（11 月 1 日施行）．*4・24*

16 都市再開発法の一部を改正する法律公布（11 月 1 日施行）．*4*

16 建設省，建設業振興基金を発足．政府補助と業界からの計 50 億円を基金に．*4*

20 日本鉄道建設公団，久慈線久慈―普代間の営業開始．延長 26.4 km，総工費 220 億円．*6*

21 阪神高速道路公団の北神戸線実施計画認可される．*24*

25 運輸省，主要幹線道路の自動車の騒音規制値を現行より 3 ホン下げる方針を決定．*21*

25 建設省，12 日の加治川判決に対し控訴．一方，一審原告団のうち敗訴した 15 人も 26 日に控訴．*4*

28 国鉄東北新幹線第 2 北上川橋梁の桁架設完了式挙行．総延長 1 029 m．*6・9*

29 （財）砂防・地すべり技術センター発足．*7*

29 環境庁，公害基本法第 9 条の規程に基づく騒音に係る環境上の条件のうち新幹線鉄道騒音に係る規準を告示．達成目標期間について緩和条項を入れた骨抜きの内容．*13・21*

29 建設省，計画局に建設労働対策研究会を設置．*5*

8 AUG '75

1 日本下水道事業団（旧下水道事業センター）が発足．理事長に関盛吉雄．*10・14*

1 国鉄東北新幹線那須トンネルの導坑貫通．延長 6 520 m．*6*

1 東京都，三園浄水場の一部通水開始．第三次利根川水系水道拡張事業の一環で完成時には 30 万 m³/日の能力をもつ予定．*16*

5～7 東北地方に集中豪雨禍．青森県岩木町で砂防ダム決壊，山形県真室川堤防決壊，奥羽本線不通続出など．死者行方不明 26 名．*22・23*

6 航空審議会，「今後の空港環境対策について」・「航空機騒音対策のための新規財源措置について」を中間答申．*13・21*

7 建設省，来年度から激甚災害対策特別緊急整備事業を実施する方針を決定．*4*

8 日本道路公団，天草五橋を無料開放．*15*

8 国土庁，新全総の点検で地方都市問題について中間報告発表．今後は市町村主導型の都市整備を進めるための財政基盤の確立が急務など．*20*

8 経済企画庁：50 年度経済白書を発表．*20*

8 日本道路公団，関越自動車道川越―東松山間開通．延長 18.2 km，事業費約 420 億円．*10*

8 東京都江東・江戸川区一帯で 6 価クロム禍の事実が続出．*11*

8 国鉄関西本線椋川橋梁使用開始．*6*

9 住宅宅地審議会，今後の住宅政策の基本的体系についての答申をまとめる．4 人家族で最低 3DK．*4*

10 国土庁，新全総の点検で自然環境の保全について中間報告発表．今後は自然環境の保全に経済システムを導入．*21*

11 建設省，国道 158 号平湯トンネルの貫通式挙行．延長 2 450 m のわが国有数の高所トンネル．*9・24*

14 建設省，60 年度までの住宅建設戸数を見通した初の長期 10 か年計画と，51 年度からスタートする第 3 期住宅建設 5 か年計画を決定．*5*

14 公害病（川崎ゼンソク）最年少（7 才）の犠牲者．現在川崎市の公害病認定患者は 2 655 人（うち死亡者 144 人）．*11*

15 総合エネルギー調査会，「50 年代エネルギー安定政策」を答申．*5*

17～20 台風 5 号，西日本各地を中心に豪雨禍．死者行方不明 79 名．*22*

20～23 （社）土木学会水理委員会，第 11 回水工学に関する夏期講習会を北海道大学で開催．*10*

22 東京湾岸自治体公害対策会議が発足．*17*

22～23 （社）土木学会環境問題小委員会，第 3 回環境問題シンポジウムを土木学会で開催．*10*

23 日本道路公団，中央自動車道西宮線中津川―駒ケ根間開通．延長 67.7 km，事業費約 1 120 億円．道路トンネルとしては世界第 2 位の恵那山トンネル 8.5 km を含む．*10*

23～25 台風 6 号，35 都道府県に被害．死者行方不明 30 名．石狩川も数箇所のはんらんにより田畑の冠浸水 3 万 3 400 ha など．*11・23*

26 建設省，第四次下水道整備 5 か年計画を発表．下水道普及率を 48% に．*3*

27 京浜急行北品川―青物横丁間 1.3 km の直上高架化工事で下り線切り替え開始．*9*

28～29 （社）土木学会，昭和 50 年度夏期講習会を第一生命ホール（東京）で開催．テーマ：実務者のための工事管理．*10*

31 日本鉄道建設公団，三江線を開業．営業キロは 29.6 km．*6*

9 SEP '75

1 運輸省，「新総合交通施設整備計画」（仮称）の大要を明らかにする．*17*

1 宅地開発公団発足．初代総裁に志村清一．*5*

2 首都高速道路公団，51 年度事業計画を発表．日照補償で救済措置を講ずる．*4*

2 運輸省，第五次港湾整備 5 か年計画を策定．総額 5 兆 5 000 億円投入流通拠点整備など基本に．*24*

4 建設省，国道 286 号笹谷トンネルの貫通式挙行．延長 3 385 m で全国第 4 位．*9*

▷ 北海道開発局，大雪ダムを完成．堤高 86.5 m，堤頂長 440 m，堤体積 387 万 4 000 m³ のロックフィルダム．総事業費約 150 億円．*24*

4 環境庁，自動車の騒音規制値の改正を決め告示．現行より 3 ホン静かに．*21*

5 運輸省，騒音規制法第 16 条に基づき自動車騒音の大きさの許容限度

を強化する方針．*13*

8 大阪市，大淀一都島間 1 624 m の共同溝の構築完成．*9*

8～9 （社）土木学会土木計画学研究委員会，第 8 回土木計画学講習会を発明会館（東京）で開催．*10*

9 日本道路公団，北陸自動車道丸岡一福井間の開通式挙行．事業費 140 億円．*15*

12 6月3日から7月 18 日までの断続した豪雨による災害を激甚災害に指定．*18*

12 （社）土木学会海洋開発委員会，第 6 回海洋開発シンポジウムを土木学会で開催．*10*

16 建設省・日本道路公団・国鉄，公共施設の日照権侵害に初の基準作成．1戸平均 50 万円補償．*21*

17 国鉄呉線須波一安芸幸崎間線路変更区間の使用開始．*6*

17 政府，第四次不況対策を決定．総額 2 兆円の公共投資や住宅建設を柱．*12*

19 国鉄奥羽本線大滝一乃位間第 1・第 2 乃位トンネル改築終了，使用開始．*6*

20 福島県，国道 289 号駒止トンネルの起工式挙行．*15*

23 富山県，角川ダムの定礎式挙行．52 年本体完成目標．*24*

24 東京都，海上公園条例案をまとめる．東京湾に海上公園計画（55 年度完成目標）．*22*

24 岐阜県，恵中・恵北大規模農道の起工式挙行．*9*

26 国鉄東北本線大宮一黒磯間のレール 更換作業完了．6月 16 日下り線更換に続き 50 PS 経年レールを 60 kg ロングレールに．*8*

26 国鉄奥羽（南）線芦沢一舟形間および峰吉川一秋田間複線使用開始．*6*

26 国鉄函館本線昆布一ニセコ間の一部約 1.5 km の線路変更工事完了，使用開始．*6*

27 建設省，国道 41 号小坂バイパスの開通式挙行．延長 1.92 km．*25*

30 山口県道路公社，彦島有料路道の開通式挙行．延長 4 450 m．このうち彦島大橋 710 m はコンクリート橋としては世界最長．*10*

30 国鉄羽越本線荒川橋梁（坂町一平林間 461 m）が完成．下り線のみ使用開始．*9*

10 OCT '75

1 国鉄，博多総合車両基地の全般検査設備その他の使用開始．面積 42 万 m², 工費 400 億円．*14*

2 8月5日から 25 日までの豪雨および暴風雨による災害を激甚災害に指定．*18*

3 佐渡の相川町に町営の道遊ダムが完成．上水専用の重力式コンクリートダム．*9*

3 国土庁，新産業都市・工業整備特別地域への財政特別措置の5年間延長の方針決定．*22*

3 建設省，高瀬堰の竣工式挙行．総貯水量 198 万 m³，太田川の治水上のネックを解消．*10*

4 日本路路公団，北陸自動車道富山一小杉間の開通式挙行．延長 12.6 km．*24*

5 台風 13 号八丈島を直撃．最大瞬間風速 67.8 m を記録．民家の損壊 2 000 戸．*10・22*

5～17 （社）土木学会行事企画委員会，第3回土木技術者のための海外研修旅行（ソ連）を行う．*10*

7 網走開発建設所紋別道路改良事業所，国道 273 号浮島トンネルの起工式挙行．延長 3 285 m で道内最長の道路トンネル．*9*

7 建設省，国道 23 号南勢バイパス全区間開通．延長 30.8 km（一部は 48 年に開通）．*15*

7 群馬県，霧積ダムの試験湛水開始．重力式コンクリートダム．*24*

9 岡山県，古城池有料道路の開通式挙行．延長 2.2 km，事業費 12.4 億円．*15*

10 環境庁，新幹線騒音基準の実施に必要な地域指定の方法などを各都道府県知事に通達．防音工事の効果は室内で 50～60 ホンを目安．*22*

10 運輸省・長崎県，対馬空港の開港式挙行．離島の山岳空港で博多一対馬間が 50 分に．*14*

16 神奈川県企業庁，三保ダムの仮排水路転流式および迂回路開通式挙行．酒匂川総合開発事業の一環．*9*

16 日本道路公団，中国自動車道宝塚一西宮北間 13.2 km および福崎一美作間 60.2 km が開通．これにより吹田一落合間 181.6 km が直結し阪神地区と中国地方が結ばれる．*10*

16 建設省，49 年の一級河川水質現況を発表．108 水系 837 地点の調査結果で全国的にはやや澄んできたが，都市河川は汚れっ放し．*22*

16～18 （社）土木学会，昭和 50 年度全国大会・第 30 回年次学術講演会を名古屋工業大学で開催．*10*

日本道路公団，関越自動車道月夜野一湯沢間（34.2 km）の路線を発表．関越トンネル（10.9 km）は中央道恵那山トンネルをしのぎ世界第2位の予定．*10*

21 日本鉄道建設公団，国鉄上越新幹線塩沢トンネルの南・上の原両工区を貫通．*9*

22 国鉄室蘭本線礼文一大岸間の線路付替え工事完了．*9*

22 日本道路公団，近畿自動車道伊勢線関一久居間 21.4 km および東名阪蟹江一桑名間 16.2 km 開通．事業費はそれぞれ約 280 億円，420 億円．*24*

22 青森県，遠部ダムを完成．総工費約 20 億円．*9*

23 運輸省，福岡市地下鉄 1・2 号線工事施行を認可．*6*

27 国土庁，新全総総点検で計画のフレームについて中間報告．*24*

27 自然環境保全審議会，自然保護のための費用負担のあり方の検討で中間報告をまとめる．入園料や私権制限補償など利用者負担を原則．*26*

29 水資源開発公団，吉野川水系銅山川新宮ダムの竣工式挙行．直線重力式コンクリート多目的ダム．*24*

30 千葉県・京葉臨海工業地帯大手 36 社 41 工場，公害防止細目協定の締結式を挙行．*17*

31 富山県，子撫川ダム定礎式挙行．52 年本体完成目標．*24*

31 長野県，国道 142 号線新和田トンネル有料道路事業の起工式挙行．東北信と南信を結ぶ幹線動脈として 53 年度開通をめざす．*24*

31 新潟県，早出川ダムの定礎式挙行．民生安定の基幹施設として発電所併設で 52 年完成目標．*24*

31 建設省土木研究所，低公害・無人のデュアルモードバスシステム（未来バス）の試作車公開実験．*22*

31 水資源開発公団，旧吉野川河口堰事業の竣工式を挙行．洪水・塩害防止を図る．*16*

31 千葉県，亀山ダム（小櫃川）の定礎式を挙行．52 年 3 月湛水を目標．*14*

11 NOV '75

1 東京都内の大気汚染による公害病認定患者 4 008 人に達する．大阪，尼崎に次ぎ全国3位に．*26*

1 長野県，聖砂防ダムの竣工式挙行．総事業費約5億 800 万円．*24*

6 国鉄上越新幹線魚沼トンネル（延長 8 614.8 m）の中・北両工区が貫通．*6*

10 建設省，北上大堰の完工式挙行．工費 65 億円．長さ 50 m のメインゲートは日本一の規模．*9・10*

10 都水質審議会，6価クロム・シアンなど有害物質を含む排水についての新たな規制方式を答申．有害排水の工程内処理義務づけ．*22*

10 運輸省，新千歳空港の起工式を挙行．現空港の南東部に隣接，総面積 683 ha．*22*

10 日本鉄道建設公団，美幸線黒岩トンネルを無災害で貫通．延長 670 m *24*

11 建設省，国道 113 号線一次改築事業が完了．坂町一赤湯間 79.2 km が開通．*24*

12 産業構造審議会，50 年度設備投資計画を報告．1 866 社の投資計画額は対前年比 7.1% 増，実質では 2 年連続マイナス．*22*

12～15 （社）土木学会海岸工学委員会，第 22 回海岸工学講演会を鳥取市福祉文化会館で開催．*10*

13 産業構造審議会，地下水対策の基本的方向についての中間報告をまとめ答申．地盤沈下は拡大の傾向，許可制の導入など．*24*

15 国土庁，新全総総点検で農林水産業とその対策について中間報告．*22*

22 新潟県，胎内川ダムの竣工式挙行．全国初の国庫補助治水ダム事業．事業費約 87 億円．*24*

22 近畿日本鉄道，大阪線全線複線化を完成．民鉄最長の新青山トンネル（5 652 m）など8か所の新トンネルを含む．*24*

26～12.3 3公社5現業のスト権ストで1億 5 090 万人に影響．*11*

27 大阪空港公害訴訟控訴審で住民側が全面勝訴．夜 9 時以降は飛行禁止，将来請求も認める．*22*

28 閣議，運輸省：「運輸白書（年間の輸送活動，転機に立つ公共輸送，安全・公害対策および国際協調の推進）」を了承．*24*

28 日本道路公団，東北自動車道仙台南一泉間 19.3 km を開通．事業費 230 億円．*15*

12 DEC '75

1 排ガス 50 年度規制実施．輸入車と軽自動車の一部は来年4月から．未対策車の販売は今後6か月以内，生産は認めず．*26*

1 東京都公害局，クロム汚染調査の結果を発表．大気中の粉じんに含まれる総クロムは 10～30 倍．*26*

1 東京都公害研究所，羽田空港周辺の航空機騒音は大阪以上．WECP-

NL 75 を上回る騒音に悩まされている住民は5万 2000 世帯・13 万人．*22*

2 政府，大阪空港訴訟判決（11 月 27 日）を不服として最高裁への上告を決定．また 12 日より国内線は減便し夜9時以降の発着停止を決定．*22*

3 東京都・埼玉県，綾瀬川流域 66 社を排水調査し 5 工場に施設改善命令，15 工場に警告を出す．*22*

4 環境庁，49 年度の NO_2 の汚染状況を発表．前年度に比べやや改善の傾向．*22*

4 環境庁，固定発生源に対する NO_x の第2次排出基準を発表．総量の5% 削減，規制の対象施設は3倍に．*22*

4 運輸省，49 年度自動車交通量（走行キロ）2664 億キロで戦後初めて減少と発表．*22*

8 環境庁，49 年度公共用水域水質の測定結果報告を発表．特定水域の基準達成は 60%．*22*

17 中央公害対策審議会水質部会，病院・ゴミ処理場など9業種にも排水規制を，と答申．また温排水について暫定指針をまとめる．*26*

18 政府，水島重油流出事故の最終調査報告書を発表．原因は 14 の要因が複合と断定避ける．安全への 21 項目の提言．三菱石油と設計・施工の三社の間で民事訴訟に尾を引く見込み．*22*

10 総理府統計局，第 12 回国勢調査の概数集計を発表．日本の総人口は 10 月 1 日現在 1 億 1193 万 3818 人で過去5年間に 6.9% 増加．大都市集中鈍る傾向．なお都内分速報によると 1166 万 9167 人．*22*

11 中央公害対策審議会環境保健部会，公害健康補償法による大気汚染関係の救済地域に新たに 14 地域を指定・2 地域の拡大を決め答申．指定が望まれていた都内中野・杉並など4区は指定もれ．対象は総人口の1割に．*22*

11 国鉄上越新幹線石打トンネル全面貫通．延長 3093 m．*24*

12 国土庁，第三次全国総合開発計画の概案をまとめる．工業開発優先から人間生活重視へ発想転換．昭和 60 年の望ましい人口の定住構想として三大都市圏 5500 万人・地方都市 6900 万人を配置．*22*

21 本州四国連絡橋公団，大三島橋（尾道―今治ルート）の起工式挙行．全長 328 m のアーチ橋で事業費は 190 億円の見込み．*25*

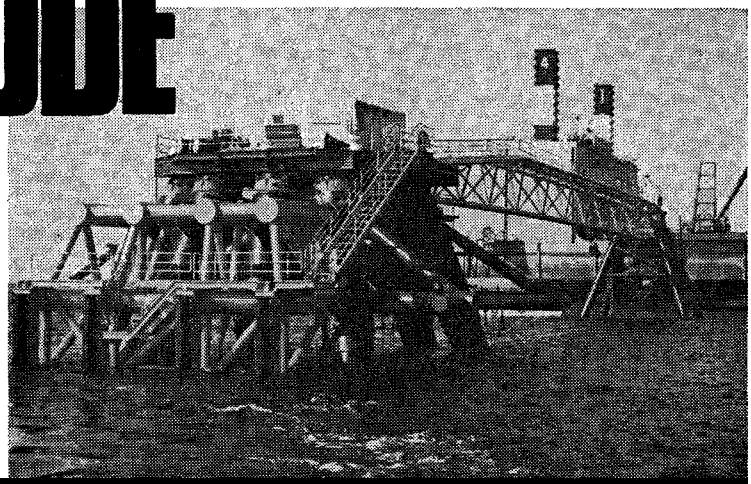
〔おもな典拠文献・参考文献〕（項目末尾の数字は典拠文献を示す）

1. （財）東京市政調査会：都市問題
2. （社）発電水力協会：発電水力
3. （財）都市計画協会：新都市
4. 建設省：建設月報
5. （社）全国建設業協会：全建ジャーナル
6. （社）日本鉄道施設協会：鉄道土木
7. （社）日本河川協会：河川
8. （財）交通協力会：交通技術
9. （株）山海堂：土木施工
10. （社）土木学会：土木学会誌
11. （株）平凡社：月刊百科
12. （社）土木工業協会：建設業界
13. 運輸省：トランスポート
14. 開発行政懇話会：開発往来
15. （社）日本道路協会：道路
16. （株）日本水道新聞社：水道公論
17. （社）日本港湾協会：港湾
18. （社）全国防災協会：防災
19. （株）日刊工業新聞社：施工技術
20. （財）日本地域開発センター：地域開発
21. 公害対策技術同友会：公害と対策
22. （株）朝日新聞社：朝日新聞
23. （株）毎日新聞社：毎日新聞
24. （株）日刊建設工業新聞社：日刊建設工業新聞
25. （株）日刊工業新聞社：日刊工業新聞
26. （株）読売新聞社：読売新聞

電気防蝕用Aℓ合金陽極

ALANODE

PAT.NO.254043. 446504



港湾施設（鋼矢板岸壁，鋼管杭桟橋，等）建築基礎，橋梁基礎等の防蝕に数々の実績を誇る
〝アラノード〟
を是非御採用下さい。

NCE
調査＝設計＝施工

日本防蝕工業株式会社

本　社　東京都千代田区丸の内1丁目6-4番地（交通公社ビル8階）〒100 ☎東京(03)211 5641(代表)
営業部　東京都大田区南蒲田1丁目1　25号（蒲田常磐ビル4階）〒144 ☎(03)737 0161(代表)
大阪443－9271　蒲田737－0171　札幌212－3624　四日市53－1159　名古屋231－1698　広島48－3828　苫小牧3－7026
福岡431－8421　長崎 22－9185　千葉 24－2111　仙　台25－0916　高　松 33－1212　福山31－2920　水　島44－417